

なすしおぼら

広報

眼鏡の奥は
3分間の宇宙の奇跡



お～見える見える



6/5

平成24年6月5日号
2012.JUN No.179

写真：金環日食観測会（塩原中）



開山祭の様子。神主や関係者、登山客が参加し、山の安全を祈願する。



登山道から見える塩原温泉街



5月にまさか樹氷が見られるとは思わず。 アスナロ森の先にある鳥居。ここから頂上まで約1時間

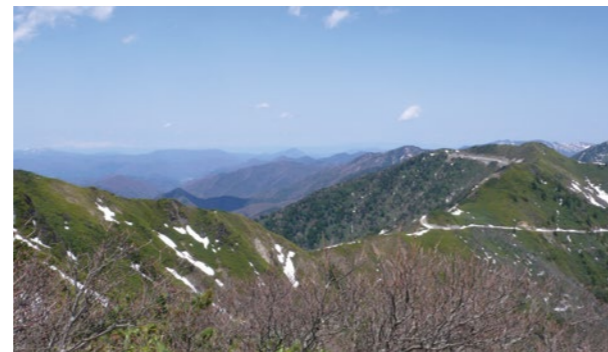
山頂で出会った皆さん



左は山頂に設置してある日留賀岳神社の祠。雪のため山頂からは何も見えませんでした。



市内からはもちろん、宇都宮や高根沢のほか、神奈川から訪れた人も。年間約500人が日留賀岳に登る。



晴れた日の山頂からの眺め。残雪とともに塩那スカイラインが見える。(2010年撮影)



→下山時には山菜の天ぷらやケーキが用意され、疲れた体を癒やしてくれる。
←小山さんも開山祭当日は登山に臨む。登山道を遮る倒木や草を、避けたり、持参したなたで切りながら登山をする。登山道は小山さんと塩原温泉ビジターセンターの職員らが管理し、登山客が安全に登れるよう管理している。



頂上に近づくにつれ姿を見せる雪渓。この日は季節外れの雪まで降り、厳しい登山となった。



塩原の最高峰 日留賀岳が開山

取材協力 塩原温泉ビジターセンター

標高1849mの高さを誇り、栃木百名山に数えられている日留賀岳で5月12日、開山祭が行われました。午前6時30分、塩原八幡宮の宮司が到着すると、登山口にある鳥居の前で登山客、観光協会、警察などの関係者約60人が集まり、今シーズンの山の安全を祈願します。
日留賀岳への登山口は中塩原にある小山吉信さん宅の敷地内にあります。小山さんは日留賀岳の頂上に祠が建てられた平成4年から山守として登山口や登山道の管理を行っているほか、登山客のために自宅の敷地を開放し、約10台分の駐車場を提供しています。
同時に毎年5月第2週の土曜に行われるこの開山祭では、小山さんの家族らが作った、赤飯や漬け物などを登山客に振る舞うのが恒例となっています。

頂上までの道のり
頂上まで4時間、往復7時間健脚向けのコースとされているとおり、頂上までは長い道のりでした。登山道は「森の中を登り続ける」といった行程ですが、開山祭当日は風が強く、木々が風よけになってくれました。
頂上に近づくにつれ、雪渓が残る、この日は季節外れの雪まで降る始末。これまで日留賀岳に26回登ったという坂内敏夫さん(塩原)によると、「登りがきついのが、頂上からの眺めが最高」とのことでしたが、この日は眺めは一切なし。持参した昼食を寒さに震えながら食べ、早々に下山となりました。
開山祭当日は静かな山と呼ばれる日留賀岳に、登山客が集まり、少しだけ賑やかな山になります。また登山口に住み、日留賀岳に登る登山客の世話をしている小山さんに、感謝せずにはいられませんでした。そんな魅力にあふれる日留賀岳、これからの季節の登山におすすめです。

参考文献 栃木百名山ガイドブック(下野新聞社)

「那須地区夜間急患診療所」を開設します

7月1日から大田原赤十字病院は移転し、新しく「那須赤十字病院」に名称変更します。それに伴い、那須地区の夜間急患診療所を統合し、「那須地区夜間救急診療所」を開設します。



那須地区夜間急患診療所
 (那須赤十字病院への併設であり、那須赤十字病院とは別の医療機関です。)
 大田原市中田原 1081 番地 4 那須赤十字病院
 本館 1 階 ☎ 0287(47)5663
 診療日：毎日
 診療時間 午後7時～午後10時
 診療科目：内科・小児科
 運営主体：那須地区広域行政事務組合
 ☎ 0287(65)3611

那須地区の夜間における初期救急医療として行っている黒磯那須地区休日等急患診療所と大田原市休日等急患診療所は、6月30日で廃止となります。

《ご注意》 診療後、症状の程度により那須地区夜間急患診療所から二次救急当番病院に転送になる際には、これまでどおり曜日ごとの救急当番病院で受診することになります。混乱を避けるために、受診する前には必ず電話をして、詳しい症状をお伝えください。
 問い合わせ 健康増進課 ☎ (63) 1100 (黒磯保健センター)

「那須赤十字病院」開院に伴う患者搬送のおしらせ

那須赤十字病院開院に伴う患者搬送を右記のとおり行います。旧病院（大田原赤十字病院）から新病院まで救急車、自衛隊車両等で移送を実施しますので周辺道路の混雑が予想されます。

日時：7月1日(日) 午前9時～午後4時頃まで
 搬送車両：救急車、自衛隊車両、マイクロバス等
 搬送ルート：右図参照
 移転後住所：大田原市中田原 1081 番地 4
 問い合わせ
 大田原赤十字病院 ☎ 0287(23)1122(代)



大田原市営バスのルートが変更になります

大田原赤十字病院（新：那須赤十字病院）の移転にあわせて、大田原市営バスの運行ルート変更と時刻の改正を行います。
 変更日：平成24年7月3日(火)
 ルート変更する路線（那須赤十字病院乗り入れ）：大田原市内循環線・那須塩原駅線・金田方面循環線
 時刻改正する路線：大田原市内循環線・那須塩原駅線・金田方面循環線・黒羽線・湯津上線
 詳細については、大田原市ホームページまたは下記まで。
 問い合わせ 大田原市生活環境課 ☎ 0287(23)8832

子育てサポーター養成講座と、ファミリーサポートセンターの講座を同時開催します。興味のある人はぜひ参加してください。

子育てサポーターって？

子育てサポーターは、子育ての身近な相談相手や協力者として市が認定した人です。子育て支援に興味がある人や、近所の子どもを預かるなど、子どもと接する機会がある人が対象です。下記の講座①～③全てを受講した人に「子育てサポーター」認定証を発行します。

ファミリーサポートセンターってどんなもの？

会員同士が子どもを預けたり預かったりしながら地域ぐるみで子育てを支援する組織です。実際に子どもを預かるサポート会員するためには下記の講座①～④受け、会員登録（無料）をする必要があります。

子育てサポーター・ファミリーサポートセンターサポート会員養成講座

子育てサポーター・サポート会員養成講座

講座	Aコース	Bコース	内容
①	7月10日(火) 午前9時～正午	7月19日(木) 午前9時～正午	子どもの発達、健康管理、事故予防、子どもの栄養と食生活
②	7月10日(火) 午後1時～4時	7月19日(木) 午後1時～4時	普通救命講習
③	7月11日(水) 午前9時～正午	7月20日(金) 午前9時～正午	子どもの遊び、保育の心、市の子育て支援
④	7月11日(水) 午後1時～4時	7月20日(金) 午後1時～4時	ファミリーサポートセンターについて

※子育てサポーター希望者は①～③、サポート会員希望者は①～④全てを受講してください。

ところ

Aコース：西那須野庁舎（講座②は消防西那須野分署）
 Bコース：いきいきふれあいセンター

対象

子育てサポーター：市民で子育て支援に興味がある人、子どもと接する機会がある人
 サポート会員：20歳以上の市民で、心身ともに健康で積極的に援助活動ができる人

定員

各コース25人

参加費 無料 ※Bコースは託児あり。(要予約)

申込期限 6月26日(火)
 ※両コースから講座を組み合わせ受講することもできます。ただし④の講座は①～③を受講後になります。
 申し込み・問い合わせ ☎子ども課(62)7138

マイ・チャレンジ活動

なすおぼろこ子の「自分づくり」への挑戦！

「自分づくり(人格の基盤づくり)」の一環として、中学2年生が1週間程度(連続4～5日間)、学校を離れ地域に出て、地域の人々との関わりを主とした体験活動を行っています。

あいさつや礼儀作法など社会の一員として必要な資質を身に付け、感謝の心を育むなど心の教育にもつながっています。また、望ましい勤労観・職業観をもち、進路の選択や将来設計について自分の生き方、あり方を見つめさせる、大切な機会となっています。

生徒の興味・関心に基づいて、1日6時間を目標に、職場体験活動、福祉体験活動などさまざまな体験活動にチャレンジします。

〈実施予定日〉

◇6月18日(月)～22日(金)

◇6月19日(火)～22日(金)

◇11月5日(月)～9日(金)

◇11月12日(月)～16日(金)

厚崎中、日新中、三島中の2年生

問い合わせ

西学校教育課(37) 5349
 西生涯学習課(37) 5364

平成24年春の叙勲

平成24年春の叙勲が発表され、本市からは3人の皆さんがそれぞれ受章されました。受章された皆さんの経歴とコメントを紹介します。



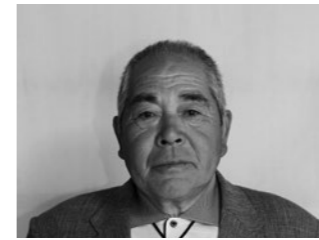
旭日双光章
自治
地方
相馬春夫氏
高林 79歳

平成3年4月、黒磯市議会議員に初当選以来、平成17年4月までの4期14年間、市議会議員として活躍、この間、副議長や産業建設常任委員長などの要職を歴任しました。特に副議長在任時は、平成10年の那須水害の復旧対策事業に取り組み時期にあり「災害に強いまちづくり」を目指して、復旧の早期化に意を尽くしました。「これまで多くの皆さまのご指導やご協力があったからこそその受章です。皆さまに心から感謝を申し上げます」と話してくれました。



瑞宝双光章
教育
佐藤秀夫氏
太夫塚 75歳

昭和35年に公立学校教諭となり、県教育委員会学務課長、那須教育事務所長、青木小学校長などを歴任。平成9年に黒磯中学校長で退職。校長在任中は、自ら学校通信の発行や教育相談などを行い、地域や児童一人一人との関わりを大切に、開かれた学校づくりに貢献しました。現在は、家庭裁判所の家事調停委員・参与員として活躍しています。「今回の叙勲受章は出会った全ての人たちのご支援のおかげと感謝しています。」と話してくれました。



瑞宝单光章
消防
寺崎瑛氏
三区町 69歳

昭和35年西那須野町消防団に入団。昭和59年同団分団長、平成6年に副団長を経て、平成8年〜12年に消防団長を務めました。平成5年〜6年に起こった連続放火事件の際には、夜警を実施し一連の放火を収束させたほか、平成10年の那須水害の時には団長として消防団に土のうの手配を指示し、被害軽減に尽力しました。「多くの人たちに支えられ今回の叙勲を受けることができました。これからも微力ながら地域のために尽くしていきたい」と話してくれました。



平成24年度 広報モニター紹介



第1回モニター会議の様子

4月24日、市役所で広報モニター委嘱式と第1回広報モニター会議が開催されました。

広報なすしおばら2月5日号と市ホームページで広報モニターを公募し、本年度は次の6人が委嘱を受けました。

委嘱者
青木麻里子氏、磯信子氏
櫻井敬子氏、堀越見彦氏
松尾照一氏、渡邊瑞穂氏



広報モニター委嘱式

広報モニターとは、広報なすしおばらについての意見や要望を寄せてもらう人たちです。そのほか、まちかど通信員(愛称)として「まちかど通信」コーナーの取材や原稿作成などを行ってまいります。

第1回会議では、広報モニターのみなさんに主な活動内容の説明が行われたほか、本年度の活動予定について、さっそく自らの意見を出し合ってもらいました。

今回の広報モニターは、前年度から引き続き参加する経



問い合わせ
本秘書課
☎0287 (62) 7109

験者に加え、那須塩原市に住んで数年しかたっていない人まで、それぞれ違った個性や職歴を持つ人たちです。モニターの中には事前に取材内容や記事原稿を用意している人もおり、参加者たちの熱意で会議も活発なものとなりました。本コーナーでは身近な疑問や題材、地域の出来事といった市民ならではの情報を、それぞれのモニターの視点からお伝えしていきます。

生活消費 相談

? 太陽光発電システム

クリーンなエネルギーである太陽光発電は、地球温暖化対策にも有効なため、国は導入拡大に力を入れています。しかし課題もあり、業者とのトラブルも増えていますので、注意が必要です。

○課題と補助金制度
導入コストが高額なのが課題ですが、国などの補助金制度がありますので導入負担が軽減されます。

○電力の買取制度
国は太陽光発電で余った電力を電気事業者が10年間買取り取る制度を導入しています。

○メンテナンス
太陽電池の期待寿命は20年以上と想定していますが、屋外設置なので定期的な点検が必要で、故障発見のポイントには発電量です。

○アドバイス
悪質業者とのトラブルが増加していますので、次の点に注意して下さい。

- ・勧誘されても契約するつもりが無ければハッキリ断りましょう
- ・すぐに契約しようとせず、家族などに相談してから決めましょう
- ・前もってインターネットなどで情報を得ておきましょう
- ・すでに設置している人に尋ねるのも方法です
- ・複数の業者から見積もりを取りましょう
- ・業者を選定するポイントは価格、変換効率、形状などです
- ・契約前に契約内容などの重要事項の説明を受けておきましょう

消費生活センター
(ゆ〜バスいきいきふれあいセンター前下車)
☎0287 (63) 7900
開設時間 平日の午前8時30分〜午後5時

第15回那須野ふるさと花火大会

開催日 8月4日(土) 午後7時〜9時(予定) 荒天順延
那須野ふるさと花火大会ではゴミの持ち帰りをお願いしています。この花火大会は、「まちの将来を託す子ども達に夢と感動を与えるため」の理念のもと、「地域の皆様と共に創り上げる」花火大会を目指しています。子ども達の夢と感動を育むため、ゴミで会場を汚さない花火大会の実施にご協力をお願いします。

ボランティア募集！
花火大会当日に作業を行うボランティアを募集しています。年齢、性別は問いません。団体・個人どちらの参加も受け付けます。

問い合わせ 第15回那須野ふるさと花火大会実行委員会事務局
☎080-2396-1237



お知らせ

就学前児童の放射線被ばく量測定を行います

就学前児童の放射線被ばく量を把握するため、ガラスバッジによる測定を9月～10月の2カ月間実施します。対象 市内に住所があるか、市内の保育園・幼稚園・認可外保育施設に入所している就学前の児童（測定に同意する人のみ）

「読み書き支援」を利用してください

高齢や障害などで読み書きが困難な人の読み書き支援をボランティアグループ「アイサポート那須」が行います。郵便物や取扱説明書を読んでも欲しい、手紙を書いて欲しい、郵便物の整理をして欲しいなど、さまざまな要望をサポートします。

児童手当の現況届を提出してください

4月から子ども手当が児童手当に変わりました。児童手当を受給している人は、6月1日現在の受給者の加入年金の種類や前年分の所得額、児童の養育状況などの確認のために「現況届」の提出が必要です。

配偶者の所得証明も提出が必要。郵送での提出は、送付された現況届の案内をよく確認してください。

受付日時・場所

Table with 3 columns: 受付場所, 受付期日, 受付時間. Locations include 市役所本庁舎, 塩原庁舎, 那須野庁舎.

介護マークホルダーを配付しています

介護している人に介護マークを首から下げるホルダーを配付しています。介護マークとは？ 次のようなときに、介護中であることを周囲に知ってもらうためのマークです。

補聴器・人工内耳・難聴者の相談会の開催

人との会話が聞こえなくなった。テレビが楽しめない。補聴器を買ったけど雑音ばかりで効果が思うほどない。そんな悩み、ありませんか？

募 集

那須塩原市ゲートボール協会会員募集。対象 市民。とき 通年。黒磯公園ゲートボール場。年会費 2000円。

植木管理技能講習 職場体験受講者募集

樹木に関する基礎知識や病虫害の防除、施肥、剪定技術、草刈機の操作など、実習を中心とした講習です。とき 6月25日(月)～7月6日(金)の土・日曜を除く10日間。

「上大塚新田地区」地籍調査結果の閲覧開始

平成22年度に立会い調査を実施した上大塚新田地区地籍調査事業について、地籍図の原図と地籍簿の案ができました。閲覧の結果、誤りなどがある場合には、この期間内に訂正の申し出ができます。

※市内は、市外局番0287を省略しています。

本庁舎(黒磯) 西那須野庁舎 塩原庁舎

野各保健センター、各地域包括支援センター。問い合わせ 0285(5)1325

自動交付機が2日間使用できません。7月7日(土)、8日(日)。

6月30日(日)～9日(土)「危険物安全週間」です。危険物安全週間推進標語「危険物 めざせ完封」

那須塩原市ゲートボール協会。問い合わせ 0285(62)1434

婚活農コンパーティー 女性参加者募集。市内で農業を営む独身男性と農業体験などを通して交流をしてみませんか。

平成24年度介護支援専門員実務研修受講試験。10月28日(日)午前10時～正午。

4月の火災と救急

Table with 2 columns: 火災, 救急. Rows include 建物, 林野, その他, 24年の累計.

火災のテレフォンサービス 0180-992009 (黒磯地区) 022-0119 (西那須野・塩原地区)

研修会・講座・教室

ホテル観察会

ホテルの神秘的な光を探し、自然の素晴らしさを体験してみませんか。

鍋掛地区内

6月20日(水)午後7時～9時 日新の館集合(鍋掛公民館敷地内)

二区町地区内

7月11日(水)午後7時～9時 二区町公民館集合

※各地区とも雨天中止。
対象 市内在住の親子
※未就学児の参加は不可。

定員 各地区先着20人

参加費 無料

申し込み・問い合わせ

環境管理課

☎(62) 7193

沼ッ原湿原植物観察会

植物専門ガイドの案内で、高山の貴重な植物を観察してみませんか。

とき 6月30日(土)午前8時～午後2時(雨天中止)

集合場所

市役所本庁舎駐車場に午前8時までに集合

対象 小学生以上の市民

※小学生は保護者の同伴が必要。
定員 30人
※初めての参加者が優先。

参加費 無料

申し込み開始 6月15日(金)

午前9時から受付開始

※定員になり次第締切。

その他

昼食、雨具などは各自用意

申し込み・問い合わせ

環境管理課

☎(62) 7193

難聴者のための手話教室

とき・ところ 6月27日から毎週水曜15回

〈初心者クラス・昼〉

午前10時～正午

いきいきふれあいセンター

〈経験者クラス・夜〉

午後7時～9時

健康長寿センター

対象者 中途失聴、難聴者およびその家族

※身体障害者手帳の有無は問わず。軽度難聴者可。家族だけの参加可。

定員 20人

参加費 無料

講師 宮田和実氏(中途失聴者・国際医療福祉大学講師・NHK手話キャスター)

申し込み開始 6月20日(水)

申し込み・問い合わせ

☎(62) 7026

FAX(63) 8911

困社会福祉課

☎(62) 7026

FAX(63) 8911

太極拳教室

とき 6月15日～7月6日の毎週金曜午後1時～2時30分

ところ 塩原庁舎会議室

対象 市民および市内勤務者

定員 10人

内容 介護予防のための太極拳教室

参加費 2000円

申し込み開始 6月14日(木)

申し込み

☎スポーツ振興課

☎(37) 5439

太極拳協会(君島)

☎(32) 3504

問い合わせ

太極拳協会(君島)

☎(32) 3504

申し込み

☎(32) 3504

空手道体験教室

とき 7月の月曜・金曜(祝日を除く)の午後7時～8時

時30分(8回開催)

ところ 三島体育センター

対象 市民および市内勤務者

定員 30人

参加費 無料

申し込み開始 6月29日(金)

申し込み

☎スポーツ振興課

☎(37) 5439

問い合わせ

☎(37) 5439

空手道連盟(猪俣)

☎090(7663) 5673

初心者のためのバドミントン教室

とき 7月8日(日)午前9時～午後3時

ところ しろいそ運動場体育館

対象 小学生以上の市民および市内勤務者

定員 30人

参加費 1000円(保険代含む)

申し込み開始 6月29日(金)

申し込み

☎スポーツ振興課

☎(37) 5439

問い合わせ

☎(37) 5439

黒磯バドミントンクラブ

(星野) ☎(64) 2142

勤労青少年ホーム講座

Table with 5 columns: 講座, とき, ところ, 定員, 教材費, 申込締切日. Content includes フットサル on 8月1日～9月26日.

対象 おおむね40歳以下の市民または市内に勤務する人
その他 教材費のほかに、利用者会費として1,000円が必要です
申し込み 勤労青少年ホーム ☎(73) 5300
お問い合わせ 商工観光課 ☎(62) 7154

200kcal満足スイーツ

低カロリーで食べても太りにくいスイーツを作ります。
とき 7月10日(火)午後1時30分～3時

ところ 黒磯保健センター

対象 市民

定員 20人

内容 短時間で作れる簡単スイーツ、食事バランスについての講話

参加費 200円(材料費)

申し込み開始 7月3日(火)

申し込み・問い合わせ

健康増進課

☎(63) 1100

催し

消防競技会が開催されます

【黒磯会場】
とき 6月13日(水)午前10時から(雨天順延。予備日14日(木))

ところ 那珂川河畔運動公園

問い合わせ

黒磯那須消防組合消防本部

予消防防課

☎(62) 0864

【大田原会場】

とき 6月7日(木)午前9時30分

から(雨天中止)

ところ 大田原市蛇尾川緑地公園

問い合わせ

大田原地区広域消防組合消防本部予防課

☎0287(22) 3016

市長杯争奪市民弓道大会

とき 6月17日(日)午前9時集合
午前9時30分開会

ところ 三島体育センター弓道場

対象 市民および市内勤務者

参加費 1000円(昼食代他)

申し込み開始 6月15日(金)

申し込み

☎スポーツ振興課

☎(37) 5439

問い合わせ

弓道連盟(高久)

☎(36) 0812

第5回那須塩原市総合団体卓球大会

とき 7月8日(日)午前8時20分集合、午前9時開会

ところ にしなすの運動公園体育館

対象 那須塩原市内の在住者で構成されたクラブチーム、事業所・学校の卓球部

種目 男子・女子団体の部(4単1複、4～6人編成。ダブルスに出る選手は重複可)

定員 各団体2チームまで

参加費 クラブ、事業所、大学生

1チーム3000円

中学・高校生

1チーム1500円

申し込み開始 6月22日(金)

申し込み・問い合わせ

那須塩原市卓球協会(八木澤)

☎090(7820) 6242

FAX(64) 0247

国際医療福祉大学塩谷看護専門学校のオープンキャンパス

とき

6月23日(土)、7月28日(土)、

8月9日(木)、8月25日(土)、

9月22日(土)の午前9時30分

～正午および10月6日(土)午

前10時～午後3時

※10月6日は学校祭と同時

開催。

ところ

国際医療福祉大学塩谷看護

専門学校

問い合わせ

国際医療福祉大学塩谷看護

専門学校

☎0287(44) 2322

2012 関東・東北学生トライアスロン選手権 那須塩原大会

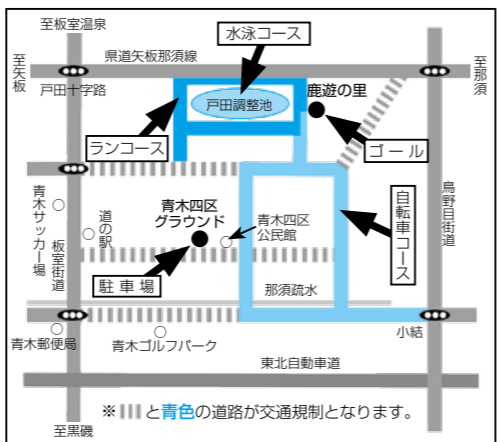
関東・東北学生トライアスロン選手権那須塩原大会が開催されます。
東北学生選手権大会会場(宮城県七ヶ浜町)が東日本大震災で被災し、復旧していないため、東北学生の支援および救済を目的として、昨年に引き続き合同開催となります。

とき 7月1日(日)
スタート時間(予定) 東北男子 午前10時
女子 午前10時05分
関東男子 午後12時40分
ところ 戸田調整池・鹿遊の里および周辺特設コース

ボランティア募集
大会を支えてくれるボランティアを募集します。
対象 20歳以上の人 定員 約10～15人
業務内容 給水等の協力(当日、スタッフから細かい説明があります)

交通規制に協力を 《午前10時～午後4時》
戸田、青木一区・四区、小結、小結開拓、藤田一区・二区地内の市道がバイク(自転車)とランの競技コースになりますので、午前10時から午後4時までコース内は交通規制が行われます。

問い合わせ・ボランティア申し込み ☎スポーツ振興課 ☎(37) 5439



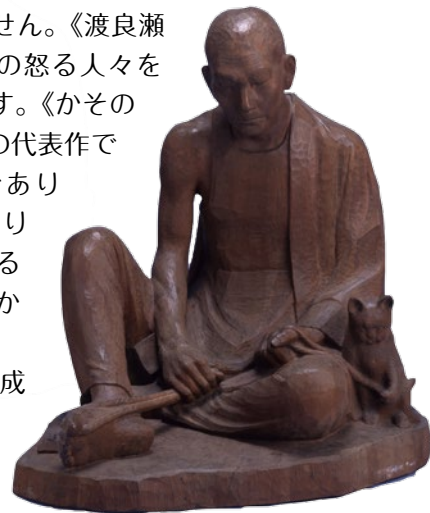
土に生きた彫刻家 南庄作の木彫作品



渡良瀬川



牛



かそのジサマ

彫刻家として、その名を残し日展の審査員を務めた南庄作は、那須塩原市四区町で農業の傍ら彫刻家として、終生木や土と向き合い続けました。南庄作は、明治37(1904)年に生を受けます。幼いころから才能が開花し、市立西小学校は当時制作された大小の《兎》が残されています。昭和2(1927)年には構造社の同人となり、本格的に彫刻の道に進み、さらに平櫛田中に師事します。昭和38(1963)年第6回日展において《男》が特選となりました。

今回紹介するのは、《牛》と《渡良瀬川》、そして《かそのジサマ》です。南にとって牛は、生涯において作り続けた作品で、「牛に始まり牛に終わる」といっても過言ではありません。《渡良瀬川》は足尾鉍毒の怒る人々を題材としています。《かそのジサマ》は、南の代表作で縄をなう老父であり農民の姿ではありますが、思索する南自身の姿なのかもしれません。

南庄作は平成7(1995)年92歳で他界しました。

編集後記

▼今年 は栃木県内をはじめ、日本各地で降雨やたつまきなどにより災害が起きています。梅雨の時期に入り降雨が続きますが、これからの季節の降雨(豪雨)による災害に対して物心両面の備えをしておきたいものです。①

▼日留賀岳に登ってきました。何気なく歩いている登山道も管理してくれている人がいるからからこそ、歩けることに気付かされました。もう一度歩いてみたい山の一つになりました。次回は晴れた日に登りたいと思います。②

▼金環日食を取材しました。生徒たちと一緒に木もれ日観察をして盛り上がり、太陽がリングになった時には歓声と拍手に沸きました。テレビもいいですが、実際の体験を共有することの大切さを実感できました。③

▼他市町と合同で行う新人研修に参加して、高校時代の友人たちに再会しました。懐かしい話で旧友と盛り上がり、初めて会う仲間たちと交流を深めたり、勉強だけではない充実した1週間を過ごしました。④

